

# 日頃より活躍され、この秋、 受章、表彰された方々を ご紹介いたします



## 秋の叙勲 瑞宝双光章(消防功労)



しま やしん じょ  
島谷 喜人さん  
(熊石相沼町)

島谷さんは、昭和40年7月に旧熊石町消防団に入団以来、平成26年3月に退団されるまで、48年余の長きにわたり、生業である自営業を営みながら、消防団員として幾多の火災や各種災害に出動し、果敢な行動力と卓越した指揮能力を発揮し地域防災に尽力されました。平成22年には団長に就任し、豊富な消防経験に基づき積極的な職責観念で団員を統率し、団員の教育訓練、消防施設の整備強化に努め、消防団の発展に尽力する等、数々の功績が認められ、今回の受章となりました。

## 法務大臣表彰

ささかわ のりこ  
笹川 則子さん(熱田)

平成9年10月に法務大臣より保護司に委嘱され18年の長きにわたり八雲地区の保護司として活躍されました。教員経験を活かし、青少年の非行防止・非行や罪を犯した多くの人の更生、社会復帰を助けるための活動や、社会を明るくする運動などの功績が認められ、今回の表彰となりました。

## 北海道知事表彰

こばやし のぶ お  
小林 信雄さん(立岩)

平成3年5月に八雲町議会議員に当選されて以来、平成25年10月に退任されるまで22年の長きにわたり活躍され、平成15年、平成25年まで円滑な議会運営に尽力されました。議会議員として地方自治と地域振興に寄与され、豊かな明るい社会の発展に貢献した功績が認められ、今回の表彰となりました。



八雲ライオンズクラブ  
創立55周年記念式典・祝賀会  
We Serve 地域への奉仕活動を続け55年

「高速バスはこだて号待合室」  
「観光看板(徳川慶勝公・矩姫&  
北海道木彫り熊発祥の地)」  
「ライオンズ文庫 図書」 八雲町へ寄贈



11月8日、八雲ライオンズクラブ創立55周年の記念式典・祝賀会が開催され、近隣クラブ会員や関係者など約150人が出席しました。式典・祝賀会では、八雲町出身である俳優 伊吹吾郎さん、三味線奏者 杉本雅人さんが歌や演奏などで会場を盛り上げたほか、記念事業とし

て「高速バスはこだて号待合室」、「観光看板(徳川慶勝公と矩姫・北海道木彫り熊発祥の地)2台」、児童健全育成のための児童書を整備する「ライオンズ文庫、本代10万円」が寄贈され八雲町から感謝状が贈呈されました。同会の羽田会長は「待合室は、悪天候でも子どもから老人の方まで

安心して利用出来る様に、観光看板は多くの人が利用する場所である八雲町の徳川さんにつわる開拓イメージをPRしたいということから記念事業として寄贈を行った。地域社会への奉仕活動を行いながら、60年に向け地域と共に発展していきたい」と語りました。



年間約63万人の人が訪れる道立公園噴火湾パノラマパーク内パノラマ館とJR八雲駅に設置された観光看板

ラルズマート八雲店前に設置された高速バスはこだて号待合所